

会 議 録 (概要)

会議の名称	令和2年度 第1回佐渡市図書館協議会
開催日時	令和2年8月6日(木) 13時30分開会 16時閉会
場所	佐渡市立中央図書館 2階講座室
議題	(1)令和元年度佐渡市図書館・図書室事業実績について (2)令和2年度佐渡市図書館・図書室事業計画について (3)令和元年度佐渡市子ども読書活動推進計画評価について (4)佐渡市立図書館ビジョン事業実施計画について (5)その他
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席者	○ 佐渡市図書館協議会委員 会 長 木村 和夫 副会長 関根 良子 委 員 大橋 幸喜 瀧川 紀子 小松美知乃 大屋 柳平 鈴木 健史 ○ 事務局(教育委員会 社会教育課 中央図書館) 課 長 市橋 秀紀 館 長 源田 俊夫 係 長 中濱 智子 主 事 本間 春菜
会議資料	別紙のとおり
傍聴人の数	3人
備考	—

会議の概要 (発言の要旨)	
発言者	議題・発言・結果等
木村会長	1. 開会 開会のあいさつ 2. 議題

	(1) 令和元年度佐渡市立図書館・図書室事業実績について
事務局	資料説明
木村会長	質問等ありましたらお願いします。
大橋委員	相互貸借状況について。 借受 1500 冊の内訳を知りたい。1500 種類なのか、何種類かが何回も借受されているものなのか。その図書がなかなか手に入りにくいものなのですか。需要が高くて買えるようなものであれば優先的に入れていくのがいいと思います。
中濱係長	他館から借受したものは、バラバラです。同じ図書に複数取り寄せの依頼がある場合で、入手が可能なものに関しては購入するようにしています。取り寄せるものはなかなか手に入らない、雑誌のバックナンバーや廃刊になったもの、非売品だったものが主になっています。
瀧川委員	昨年度、50 冊ほど取り寄せしてもらいました。学生などが、佐渡市立図書館では専門書のため入りづらく、県立図書館でないと所蔵がないというものを取り寄せ依頼しています。
関根副会長	3 月からのコロナの影響で貸出冊数は減っていますが、休館を市民の方に知らせたときに、市民の方からこういう形でやってもらいたい、などとの要望などは出たのですか。
源田館長	臨時休館、または開館しても一部サービス休止などで、大変なご迷惑をおかけしました。レファレンスサービスや、椅子に座っての閲覧など通常の業務ができませんでした。県内の状況を調べながら実施しましたが、やはり佐渡市として人と人が密接しないように、という措置を取るようになったのが休止の理由です。市民の方からは、どうにかならないか、と要望はありました。
市橋課長	佐渡市の状況は、市長・副市長、各課長、支所・センター長を集めてコロナ対策本部会議を行い、佐渡市の方向性をその場で議論しています。イベント、開閉館はそこで決まります。ガイドラインを作成しなるべく動きやすいようにしていました。佐渡市でも陽性者が出たときは保健所からの指示で動きましたが、今思うとコロナを恐れすぎていたかな、と思います。新潟市などはコロナ陽性者が出ても閉館する施設がほとんどありません。初めての陽性者だったた

小松委員	<p>め神経質になっていました。これからは、GoTo キャンペーンも始まって島外からもお客様が来島されます。今後の施設の在り方、佐渡でまた陽性者が出たときは全体を閉める必要はないのではないか、という意見も出ています。</p> <p>ここへ来る前に、相川図書室へ寄りました。夏休みということもあって子どもたちが4～5人、図書室にいました。最低限のルールを決めて子どもたちが来られる図書館(室)にするために開放をお願いしたいです。</p>
大屋委員	<p>二宮小学校では夏休みの課題を少なくするという事はしていません。元々自由課題、選択性の部分があります。日数は6日減りましたが影響はないと思っています。夏休み中、何日間か図書室の貸出日を設けています。今日も親子で図書室を訪れて本を借りる子がいました。高学年中心に何人か見えています。</p>
瀧川委員	<p>コロナの関係について。</p> <p>佐渡市以外の図書館が開いていることは、毎日のように情報が入ってくるので、佐渡だけが閉まっているのは残念でした。逆にすごくひどかったときの東京や大阪は電話予約での簡単な受け渡し、窓口だけ開放というときもあったようです。状況が良くなってきたら、学習室など椅子の数も減らしますが、衝立を立てて、そういう対策をしていますよ、と見せることで子どもたちに意識させることによって私語を慎んだり、密にならなかつたりします。コロナが長引きそうなので、対策をきちんとやることにより開放できるのかな、と思います。</p>
源田館長	<p>休館、開館の対策は少しずつ違っている部分があります。今、新しい生活様式の実践を前提として、施設を使っていただきます。開館はしていますが、コロナが出たときの為に、施設に入った方に関してはチェックをさせて頂いておりますし、密にならないように座席数を減らしたり、講座室も密にならないように何人まで、と決めたりしています。少しでもご利用いただける条件を考えながら、開館していきたいと思っています。利用する方に制限をかけているのが現状です。</p>
瀧川委員	<p>考えてくださっている、というのは凄く伝わっています。すぐ閉館、すぐ開館、そして入口には分かりやすく掲示されていました。スリッパは感染のために使わない、窓口担当の方は、どこに行ってもしっかりと説明してくださっていたので、佐渡の対応は全然悪くな</p>

木村会長	<p>かったと思っています。</p> <p>島外の情報を知っているようなので、何かいい情報があれば提供していただきたい。</p>
瀧川委員	<p>読書推進事業について。</p> <p>職員だけではなくてボランティアを募ったものも入っていますか。イベントという形で入っているのですね。</p>
中濱係長	<p>ボランティアに入っていたいただいたものもありますが、こちらの資料には、会場が図書館(室)で行ったものを主に載せています。職員が出向いて、実施したものは載せていません。</p>
瀧川委員	<p>新穂図書室の、16ミリ映画を上映するのは、いつ募集があるのですか。それとも図書室にボランティアの人達が来てこういうのをやりたい、と企画されてくるのでしょうか。</p>
中濱係長	<p>16ミリはボランティアの方たちが主体となって、図書館の職員も入って実施しています。数年前からほぼ同じメンバーが定期的集まって、計画を立てています。</p>
瀧川委員	<p>そのようなグループがあったら、地区の図書館に相談するのでしょうか、中央図書館に相談に行くのですか。</p>
中濱係長	<p>どちらでも大丈夫です。</p>
小松委員	<p>読書推進事業について。</p> <p>各地区で差がありますが、これは各地区で回数や中味を決めているのですか、中央図書館で考えてやっているのでしょうか。</p>
木村会長	<p>出張による読み聞かせというのがあります。</p>
小松委員	<p>これは職員が出向くので数には入っていないと先ほどおっしゃられました。4月から合計88件、対象が1306人。旧市町村で回数の差があります。</p>
源田館長	<p>イベントの関係につきましては、各図書館(室)でこの1年間このようなイベントをやりたい、と考えながら、そのイベントはその図書館(室)だけで出来るのか、ボランティアの方を募集するのか地区ごとで決めています。</p>

中濱係長	<p>図書館は臨時職員が複数名いるのでイベントがやりやすいです。図書室は、土日祝も開館していますが一人での勤務になるため、なかなか計画したり準備したりするのは難しいです。中央図書館が先頭に立ってこのときは、ここの図書室へ応援に行く、など考えていかなければなりません。</p>
木村会長	<p>今後の課題になります。</p>
市橋課長	<p>16ミリの活動をされている方、皆さん知っていらっしゃいますか。佐渡市のOBで、ライブラリーでずっと働いていた方がやっています。以前、私も社会教育課にいるとき、金井地区の子どもたちに、16ミリで「夕涼みシアター」として活動されていた方がおりまして、先週お会いしてきました。今は新穂だけですが、「今後、他の地区もやってくれるのかな。」と聞くと、「大丈夫です。」とおっしゃっていました。</p>
瀧川委員	<p>年間1回でも2回でもいいのですか。</p>
市橋課長	<p>要望があって時間が合えば、協力してくれる方です。</p>
瀧川委員	<p>事業として挙がっていますが、16ミリは毎年無償ボランティアでやっているのですか。図書館として依頼をしているものなのですか。</p>
中濱係長	<p>ボランティアです。</p>
市橋課長	<p>図書館友の会と一緒にやっていると聞いています。謝礼が出ているかどうかは確認しておりません。</p>
瀧川委員	<p>一人体制の図書室で、その人が映写機もやって子どもたちも入れて、接客もして大変でしょうから、ボランティアの方がきつといるのだらうな、と思っはいました。</p>
中濱係長	<p>(2)令和2年度佐渡市立図書館・図書室事業計画について</p> <p>資料説明</p> <p>○議事中断</p> <p>鈴木委員へ委嘱状交付</p>

	<p>各委員、事務局 自己紹介</p> <p>○議事再開</p>
木村会長	<p>ありがとうございました。 議題2について、質問等ある方お願いします。</p>
関根副会長	<p>予算について。 図書購入費が合わせて949万円になっていますが、例えば新潟県内の同じ人口規模あたりの市町村に比べて、どのくらいのところにいるのか、分かっていたら教えていただきたいです。この予算が多いのか少ないのかが分かりません。</p>
源田館長	<p>数字が分かるものを後ほど提出します。</p>
大屋委員	<p>事業計画の中に文言としてあげるものでは無いかもしれませんが、今年度で佐渡市の全小中学校が学校運営協議会、コミュニティスクールの任命を受けました。各学校でいろんな取組を工夫しているところです。読書推進事業で、例えば映画を見る、大々的に読み聞かせをするとか、定期的にできるかどうか分からないし、各学校の事情もあるかと思いますが、地域をあげて取り組んでいくものとしてコミュニティスクールの事業の中に入れてもいいのではないかと思います。9月に校長会があるので、図書館協議会ということで、「是非このようなイベントを企画する学校があったら中央図書館にご相談いただきたい。」と話したいと思いました。よく耳にするのが放課後ボランティアをお願いして、子どもたちの学習支援をする、というものは例に挙がっていますが、このような取組も面白いと思いました。9月に紹介したいと思います。</p>
木村会長	<p>子どもたちに、学習以上に大事なものは夢を与えるということですね。</p>
市橋課長	<p>学校運営委員会、コミュニティスクールですが、社会教育課の方と一緒にやらせていただいています。塾的要素に関しては、今年の9月から加茂小学校が試験的に動く予定になっています。次回の校長会で説明する予定になっています。それ以外の家庭教育支援、放課後の関係については題材にして考えていかなければいけない、と思っています。</p>

大橋委員	レファレンスの拡充ということで、とても良いことだと思いますが、実際皆さん知らないのではないのでしょうか。そこで、提案ですが、市報さどで1ページ、2ページを使って「図書館とはどういうものか」「本屋との違い」など図書館の特集記事にして、図書館の活動や意義を市民に知ってもらうために、載せたらどうでしょうか。
木村会長	現在、市報さどにどれだけスペースをもらっているのですか？
中濱係長	毎月A4の半分です。
大橋委員	あれは図書の紹介だけですよね。図書館の意義、レファレンスサービスのことなど、図書館のことを紹介する特集を組んだらどうかと思いました。市民に知らせるのに市報さどがいいのかどうかは分からないのですが、一部の人しか知らないこともあるので、もう少しPRすべきではないかと思います。
市橋課長	意見ありがとうございました。図書館は本を借りるだけのところではなくて、いろんな要素があることを市民の方たちは知らないというところがあります。私は図書館以外で博物館関係の課長でもあります。博物館が図書館以上に人が来ません。観光客は多少来ますが、市民の方が来ないのが現状です。博物館は見るだけでなく勉強、教育する場であります。博物館も同じく図書館と同じような方法でPRしていきたいと思うので検討させてください。
木村会長	市民にとって役に立つ市報が、少し読みやすくなるかも知れません。
市橋課長	先程の図書購入費について数字が分かりましたので報告します。
中濱係長	関根副会長の質問に回答します。県内の20市と聖籠町や出雲崎町など合わせて全部で23の図書館の中で比較すると、佐渡市は23の中の15位です。資料購入費を人口で割り返すと佐渡市は一人あたり202円、一番高いのは刈羽村で1,290円になります。一番低いのは上越市で82.8円です。人口が多いところは一人あたりの資料購入費が低くなる傾向があります。
関根副会長	ありがとうございます。 (3)令和元年度佐渡市子ども読書推進計画評価について

事務局	資料説明
大橋委員	中学校での読書旬間実施率 69%とありますが、平成 30 年度と比べて低下した理由を教えてください。
中濱係長	その理由まで確認をしておりません。学校の行事の兼ね合いなどで読書旬間を取り込んでもらえなかったのではないかと推察しています。年度によって増減があるのも分かりましたので、結果を学校へお返しし、連携しながら目標数値に近づけるようにしていきたいと考えています。
大屋委員	小学校の図書館協議会で、今年は研修が出来ないということで各学校の昨年度実施した読書旬間の計画を、私の方で集約させていただいて、各学校どのような取組をしているか、各学校へお返しをしました。ある学校は児童・生徒数の減少により、昨年度から図書委員会を設置できない、ということで読書旬間を昨年度から計画しておりません、という回答が来ました。その代わりということではありませんが、朝読書を位置付けて、全校で、図書室で読書をしています。児童・生徒数の減少が影響しているのかなと思っています。
木村会長	数自体が減っているのです、1校でも少なくなると数字が落ちますね。
大橋委員	直接、評価に関係はありませんが、子ども読書活動推進計画は今年度で計画が終了するはずで。協議会で協議していくということですか。
源田館長	その他のところでお話できれば、と思っていました。第2次子ども読書活動推進計画は今年度が最終年度になっています。次年度以降につきまして、第3次の策定を考えています。皆様のご意見をいただきながら策定したいと考えています。
木村会長	達成したもの、未達成のものの数値上の問題もあれば、内容の問題もあります。事業が推進に結びつくようなものを考えていきましょう。
	(4)佐渡市立図書館ビジョン事業実施計画について
源田館長	令和2年1月の教育委員会に諮り教育基本計画を作成しているので、数値的な整合性を考えてほしいと言われ、その部分を1箇所訂

	<p>正させていただきました。その後、評価シートの中で個人の貸出冊数を全体の貸出冊数で提出していたため、訂正し、7月の教育委員会に報告しました。</p> <p>1 佐渡に暮らす子どもたちに豊かな心を育む図書館 小中高への団体貸出冊数の数字の訂正をした。 H30 年度実績 28,245⇒9,317 令和 5 年度目標数値 30,000⇒10,000</p> <p>5 市民の課題解決を支援する図書館 相互貸借で借受の数値しか載せていなかったため訂正した。 H30 年度実績 1,321⇒1,489 令和 5 年度目標数値 1,500⇒2,000</p>
事務局	資料説明
大橋委員	去年の会議で議論した内容なので、説明するなら変わったところだけお願いします。
源田館長	2 ページから 6 ページまでの柱に応じた施策、事業の中味については 11 月に議論した内容と変わりありません。
木村会長	以上を踏まえ意見等お願いします。
瀧川委員	<p>小学生対象アニメーションについて。</p> <p>アニメーションは、同じ本を元にして動く活動です。図書ボランティアが各小学校 4 名程度登録されていると思いますが、そちらに結びついて実施するのですか。それとも図書館の読書推進事業で取り組むのでしょうか。実施するということは見えているのですが、どこで取り組んでいくのか全然見えません。どのように 1 年後評価をするのか分かりません。</p>
中濱係長	<p>アニメーションについては、『ぐりとぐら』を 30 冊購入しました。1 度には難しいですが、『ぐりとぐら』は低学年用なので、次は中学年用、高学年用に購入したいと考えています。活用についてはアニメーション自体が浸透していないので、実施する際は、読み聞かせをされている方や先生方に、このようなものがある、とお知らせをする会を設け、やってほしいという希望の学校に図書館職員とお邪魔して実施するような形にしたいと考えています。</p>
瀧川委員	ありがとうございます。これはお金もかかっています。ボランテ

木村会長	<p>ィアによる映写会とは違うので、この学校、この地区だけではなく、各地区希望を受けてもいいけれども、必ず平均的に実施してください。1年間に全部できなくても、5年の計画のうちどこかが抜けていた、というのではなく、最初から計画をしていただきたいです。</p> <p>大屋委員、学校でこのような活動ができるように広めて頂きたいと思います。</p>
大屋委員	<p>分かりました。</p> <p>別件よろしいでしょうか？</p> <p>Wi-Fi 及び利用者用パソコン設置、ということで、これはフリーWi-Fiではなく、利用者用パソコンのみ接続されるものなのでしょうか。学校ではギガスクールということでタブレット端末が児童に与えられます。図書館が調べ学習、学びの場所というならばタブレットの今後の活用の指針が教育委員会から明確に出ていませんが、この先このような需要も必要となってくるのであれば、そのあたりも含めた Wi-Fi の設置、セキュリティ、フィルターなどを整えていかないとはいけません。ただ図書室にある Web を閲覧するだけのパソコンであれば、それはそれでいいですが、これから先のことを考えると、そのような時代を迎えるにあたって図書館が閲覧のためだけのWi-Fi でいいのかな、と疑問をもちます。どのようなビジョンを持っているのか、教えてください。</p>
中濱係長	<p>Wi-Fi については、フリーWi-Fi を想定しています。小学生がタブレットを持ってきて利用するとき、メディアに対してのマナーは難しくなると思うので、学校と連携しながら進めていきたいと考えています。紙ベースでの情報が少なくほとんどが Web で検索となっているので、スマホをもってこない方、家にパソコンがない方のためにも、そのようなパソコンが必要になります。</p>
大橋委員	<p>自己評定について。</p> <p>目標通り達成がBですが、達成すればAでいいと思います。そうならば「目標は達成していないが前年より良くなった」をBに、「前年より良くなっていない」がC、そのような評点のほうがいいと思います。達成したのにBは、よく分かりません。</p>
瀧川委員	<p>同意見です。達成できたらAが欲しいです。分からない方が見たら、Bは達成していない、と思われそうです。</p>
木村会長	<p>学校現場ではPDCAで、学校運営全般を評価していると思いますが</p>

鈴木委員	<p>どうですか。</p> <p>学校評価はアンケート等による肯定的な評価、その割合が 80% くらい肯定されれば A ですよ、というのが一般的です。多くの委員が言われているように、前年度を上回っているなら A という評価になるのではないのでしょうか。</p>
大屋委員	<p>個々に評価するのであれば A という形でいいと思います。いくつかの項目を総合的に評価しなければいけないとなった場合に、その項目全部が目標達成したら A。1 つ達成できなくても、それも A でいいのだろうか、と思います。それぞれの項目ごとに評価するのであれば達成したから A という形であれば納得ができます。複数の項目を総合的に考えて、となると単純に A をつけていいのか、と思います。ご説明のあったように、「佐渡に暮らす子どもたちの豊かな心を育む図書館」において、1 つは目標達成できたが、1 つは達成できなかった場合の評価は B、というのは妥当ではないかと思います。</p>
鈴木委員	<p>評価指標について。</p> <p>前年度との比較となっていますが、コロナ禍において前年度の比較は意味があるのでしょうか。前年度はコロナが無いわけで、コロナがきたことによって新しい生活様式をやむを得ず取り入れなければなりません。そうなってくると、コロナ禍における指標、数値を新たに作らなければいけないのではないのでしょうか。</p>
木村会長	<p>3 年度にコロナの影響がどれだけあるのか、その辺の在り方も含めて各自が評価をしていただければと思います。</p> <p>3. その他</p>
源田館長	<p>先ほど、大橋委員からお話がありましたが、第 3 次佐渡市子ども読書推進計画を今年度策定しなければいけません。こちらで叩き台を作り、皆様からご意見をいただきたいです。次回の協議会の中でいただいた意見を踏まえ、審議していただきたいと思います。</p>
木村会長	<p>今日が令和 2 年度の 1 回目になります。2 回目はいつでしょうか。</p>
源田館長	<p>11 月頃には実施したいと考えています。</p>
木村会長	<p>学校は大丈夫ですか。</p>

大屋委員	大丈夫かとは思いますが、早めに連絡がほしいです。
鈴木委員	同じです。
木村会長	以上で終わります。
関根副会長	4. 閉会 閉会のあいさつ